ホタテガイ浮遊幼生調査結果(No.6)

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

6回目(5月1日)の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

ホタテガイラーバは、11.1個/トン(140~250 μ m) 出現し、初めて付着サイズもみられました。しかし、依然として少ない状況が続いています。その他2枚貝も少なく5.4個/トンの出現でした。

- ■水温(乙忠部水深25m[中]地点の水深10m)
 - 7.0℃ ※水温は、例年より0.7℃高めとなっています。

■透明度

沖 8.0m、中 5.0m、陸 4m

※中、陸では時化による濁りはあったものの、全ての地点で珪藻による濁りは見られませんでした。

■今後の予定

次回の調査は5月7日(水)に予定しています。

当地区では付着サイズのラーバは殆ど出現していませんが、上側の宗谷や下側の雄武で確認されていること、珪藻の濁りがないこと、また、宗谷、雄武、沙留、紋別で既に採苗器が投入されていることなどを考慮すると、当地区においても<u>採苗器の一部投入を開始しても良いと思われます。</u>主群はまだ後になると考えられるため、今後も採苗情報を確認しながら対応して下さい。

浮遊幼生出現状況 乙忠部沖(水深20·25·30m定点)

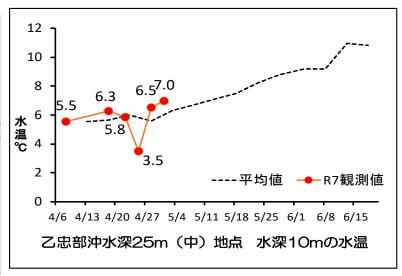
(口径22cm垂直曳き)

<u>/士兆</u>	<u> </u>	ᆫᄪᄳ	51\N \nu_	<u> </u>	<u> </u>	(小)(木	<u> 20 - </u>	20 -	3011	ᅜᇭ	<u>, </u>			(口1至22	に加垂直と	戈己)	
月 日 殻長 μ		4月22日				4月25日				4月28日			5月1日				
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均
小型幼生	140										1.1	0.9	0.6	5.3	1.1	2.6	3.0
	150	1.3	1.1		0.8		0.5		0.2	1.3	8.4	3.5	4.4	7.9	6.3	0.9	5.0
	160		1.1		0.4					1.3	1.1	0.9	1.1	1.3	2.1	0.9	1.4
	170										1.1		0.4		1.1	1.8	0.9
	180																
	190																
大型幼生	200															0.9	0.3
	210																
	220																
	230																
	240																
付着サイズ	250													1.3			0.4
	260																
	270																
	280																
	290																
	300																
ホタテガイ 計		1.3		0.0	1.1	0.0	0.5	0.0	0.2	2.6		5.3	6.5	15.8		7.0	11.1
その他二枚貝		13.2	9.5	7.0	9.9	158.6	85.8	48.7	97.7	7.9	21.1	10.5	13.2	3.9	5.3	7.0	5.4

^{*}数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

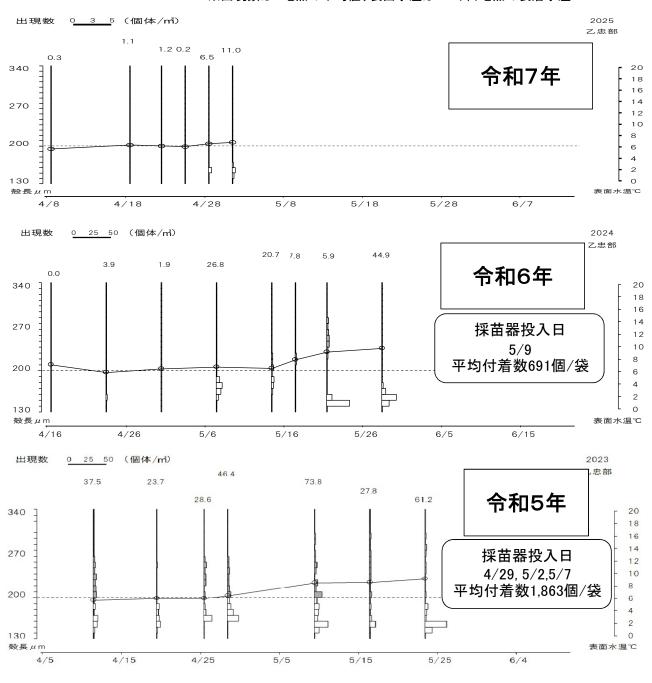
令和7年 水温(℃)

調査	定点	4/18	4/22	4/25	4/28	5/1				
	0m	6.6	6.2	6.2	6.6	6.7				
水	5	6.5	6.1	5.3	6.4	6.9				
深	10	6.4	6.1	5.8	6.4	6.8				
20m	15	6.3	6.0	5.8	6.5	6.8				
(陸)	20	6.3	6.0	5.8	6.4	6.8				
	0m	6.4	6.2	6.1	6.6	6.9				
水	5	6.4	6.0	6.0	6.6	7.0				
深	10	6.3	5.8	3.5	6.5	7.0				
25m	15	6.3	5.7	5.1	6.5	7.0				
(中)	20	6.3	5.7	5.1	6.4	6.9				
	25	6.3	5.7	5.1	6.4	6.9				
	0m	6.4	6.4	6.0	6.6	6.9				
水	5	6.4	5.9	5.5	6.5	7.0				
深	10	6.3	5.7	2.2	6.5	7.0				
30m	15	6.3	5.7	3.7	6.5	6.9				
(沖)	20	6.2	5.7	5.0	6.5	6.9				
	25	6.3	5.7	5.0	6.4	6.8				
	30	6.4	5.7	5.0	6.4	6.8				



●殼長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温



他地区の情報-etc-

※ラーバ調査結果

- 1 厚田(4/28) カミ:104.0個/トッ、シモ:138.6個/トッ、沖33.2個/トッ(120~280μm)
- 2 浜益(4/28) 63.0個/ (140~280 μm)
- 3 雄武(4/25) 2.8~13.4個/ (140~230μm)
- 4 沙留(4/25) 8.5~18.4個/ (130~280 μm)
- 5 紋別(4/25) 2.1個/トン(190~270μm)
- 6 苫前(4/28) 陸:44.2個/ト, 中:23.4個/ト, (130~290μm)
- 7 羽幌(4/28) 陸:21.9個/ト。沖:62.3個/ト。(130~280μm)
- 8 遠別(4/28) 陸:175.5個/トシ 沖:58.7個/トシ(130~280μm)

※採苗器投入情報

- ・雄武、沙留、紋別ではこれまでに全ての採苗器投入が完了したようです。
- ・宗谷では第2回目の投入が5/10~16に予定されています。
- ・増毛では4/24に(1/3)、28~29日に(2/3)投入
- ・臼谷では4/28および5/1(予定)
- ・鬼鹿は一部投入済み(4/25時点)